

楽しい活動、楽しいクラブ、楽しい日本♪ ～市町村老連役員等研修会を開催～



発行者
徳島県老人クラブ連合会
TEL 088-625-0021
FAX 088-625-0052
E-mail info@awaroren.org
〒770-0943
徳島市中昭和町1丁目2番地
徳島県立総合福祉センター内
1部20円(送料込 90円)



県老連ホームページ
www.awaroren.org



今月の行事	
香川県老連との交流及び意見交換学習会(若手委員会)	4日(香川県)
介護予防リーダースキルアップ研修	11日(美馬市)
	18日(徳島市)
	19日(阿南市)
県老連理事会	21日(徳島市)

1月15日(水)、徳島市内で市町村老連役員等研修会・新年互礼会を開催し、みんなが参加したと思う「楽しい活動」についての情報共有と交流が図られました。

役員等研修会

午前中の研修会は、県から保健福祉部 蛭原副部長並びに長寿いきがい課 坂野課長、片山主任主事のご臨席のもと、各市町村老連役員等67名が一堂に会し行われました。冒頭、三宅県老連会長の挨拶に続き、蛭原副部長から祝辞をいただきました。



研修会の様子

次に、事務局から基調説明が行われ、①令和2年度から令和5年度に実施した「老人クラブいきいき仲間づくり運動」の結果(後述のとおり)、②今年度新たに策定した「老人クラブ 仲間をふやす運動」、③会員数が全国で一番多い大阪府交野市「倉治シニアクラブさんゆう会」など他県における取組事例、④全老連「老人クラブ実態調査」における市町村老連の取組状況について、説明・報告がありました。

研修に移り、参加者全員が5～6名の小グループに分かれ「老人クラブの楽しい活動」をテーマに話し合いを行い、各グループからその結果の発表がありました。各グループの発表を受けて、三宅会長から、「単位クラブは地域によって活動状況が全く違う。施設も違う、環境も違う」、「そこで各市町村老連には、言葉だけでなく、サークルを作るなど直接活動を行い、単位クラブを引っ張ってほしい」、「そして市町村老連の活動は範囲が広く足が問題であり、市町村に補助などを働きかける必要がある」と研修会の「ま

とめ」が行われました。また、蛭原副部長から、「今回の研修は情報収集に役立つのではないかと、地域社会が希薄化する中、地域に貢献する、地域を軸とするとの意識を持って取り組みを進めてほしい」との講評をいただきました。



後藤田知事祝辞

午後からは、後藤田徳島県知事を来賓に迎え、新年互礼会に移りました。市町村の枠を越え、年

一度顔を合わせる機会であることから、日頃の市町村老連の活動状況や会員増強の取組などについて情報交換したり、クラブ運営の悩みや課題などについて歓談し、盛会のうちに幕を閉じました。

令和2～5年度「老人クラブいきいき仲間づくり運動」の結果

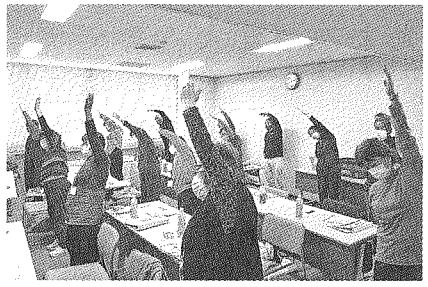
この運動は、令和元年度末に32,459人であった県全体の会員数を、令和5年度末に34,462人に2,000人増やす目標でしたが、計画期間がちょうど新型コロナウイルスが発生・流行した時期に重なり、十分な活動ができなかったことなどから、実績は残念ながら26,892人と、計画当初から5,500人ほどの減少となりました。また各市町村の会員数については、ほとんどの市町村が計画当初の会員数を下回る中、唯一、海陽町だけが、令和元年度の779人から目標の790人を大きく上回る922人へ18%以上の増加となり、会場中から海陽町の参加者に大きな拍手が送られました。

効果が出ています!! 介護予防リーダー養成研修を開催

県老連では、毎年、県下各地で介護予防の普及啓発を推進する介護予防リーダーを養成しており、今年度は昨年10月から12月に、阿南市、北島町、美馬市において養成研修を開催し、また、三好市老連においても今年2月から3月にかけて実施中です。



阿南市



北島町

この研修は、令和7年度も開催する予定ですので、多くの皆様の積極的な参加をお願いします。なお、美馬市で開催した研修の様子が、県の広報テレビ番組「とくしまタイムズ」で次のとおり放送される予定です。ぜひご覧ください。

- 放送予定
- 四国放送
- 2月28日(金)
- 18:56～18:59
- 県内CATV
- 3月10日(月)
- ～16日(日)



美馬市

わだち

昨日、マーケットで3歳位の丸顔の男の子と目が合った。彼が立ち止まって、クリクリした目でジッと私を見上げていたので、私は思わず彼に笑いかけた。マスクをしていたので、彼には私の目しか見えなかった筈である。なのに彼は、ニコッと笑ったのである。抱きしめたいくらい可愛かった。が、誘拐犯と間違われそうなので、自制し、手を振って帰途についた。道々、彼の笑顔が浮かんで、胸が弾んだ。心なしか、カーブを押す足取りも軽いうだ。幼い笑顔の効用に違いない。

さて、最近ネットでしばしば拝見する皇后様の笑顔には、儀礼的な作り笑いではなく、心からの笑いに溢れていて、思わず頬が緩んでしまう。そして、自然に励まされている事に気付かされる。天皇陛下や敬宮様の笑顔からも、あたたかいお気持ちや伝わってきて、包み込まれるような気持ちになる。笑う門には福来ると言うが、本当に福を頂いたみたいだ。

バカ笑い専門の私。優しく、あたたかく笑いたいなあ。せめて家族だけにでも福を！目指せ脱バカ笑い。(六田 靖子)

解散寸前となった平成27年4月、丈六長寿会を立て直そうと7名の有志が立ち上がり、組織を一新、老人クラブ名も公募

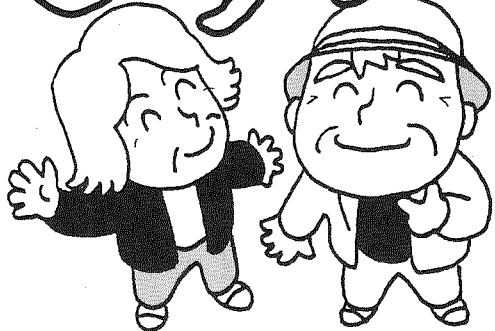


徳島市丈六早苗会 柏木 貞雄

丈六早苗会の歩み

7名の有志1人が10名の会員募集を目標に積極的に取り組み50名近く確保の目途がたち、丈六早苗会が発足した。新発足して会員も増えていたが、高令化・死亡等の要因で漸減している現況下にある。会員相互の増強と親睦を兼ね行事にも積極的

老友ひろば



今年、昭和百年という年を迎えている。昭和一桁生まれの私には、もう3月が年度末だろうが、無かるうが何の関係もないのだが、若い方たちには、卒業だ、就職だと慌ただしい月だろう。戦前、戦中(昭和12

苑 説

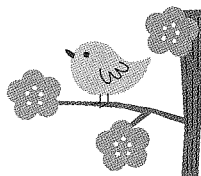
昭和百年

今年、昭和百年という年を迎えている。昭和一桁生まれの私には、もう3月が年度末だろうが、無かるうが何の関係もないのだが、若い方たちには、卒業だ、就職だと慌ただしい月だろう。戦前、戦中(昭和12

私達榊渚寿会女性部は、喜田会長のお声かけで、お手玉を作る事になりました。まずは小松島在住の東根先生をお迎えして手解きを受けました。

お手玉大活躍に感謝

小松島市榊渚寿会 仁木 美津子



愛国心は、たたきこまれていた。家中の鉄製品は、供出され、鍋釜等は、自由に買えず、

安川 久子

絵はがきで見るふるさと - 243

明治43年ころ撮影
発行元不明(紫明館撮影)

旧制脇町中学校

今月の1枚は明治43年5月15日脇町局消印の実通便で、宛名面下部に「此の絵葉書は本校の講堂である。三学期に写す」と記されている。同37年に新築された講堂を背景に、卒業生を控えた様子の生徒が角帽をかぶり、制服やコートに身を纏って立っている。旧制脇町中学校は前身校時代を経て、明治29年に県立尋常中学校第一分校として開校した。同32年に県立脇町中学校として独立し、同34年に県立脇町中学校と改称。昭和23年県立脇町高校となり、同31年県立脇町高校と改め、今日に至っている。この間、県西の代表的な進学校として、社会の各方面にあまたの有為な人材を送り出してきた。同校では令和8年秋、創立130周年記念式典を予定している。(篠原俊次)

繊細でおしゃれな手工芸、ペーパークイリングに挑戦

女性リーダー研修会を開催しました

去る12月18日、徳島市のとくぎんトモニプラザ(旧そごう9階)で女性リーダー研修会を開催、県下各地の女性リーダー38名が参加しました。今回のテーマは「高齢者の孤独・孤立防止について」の学習及び「ペーパークイリング」の講習で、冒頭に吉尾女性委員長からは後半の講習に際し、「細かな作業のようですがみなさん頑張ってみましょう。」と挨拶がありました。

前半は「高齢者の孤独・孤立防止について」のビデオ学習で、BS11報道ライブ「インサイドOUT」(2024年7月16日放送)で放送された「高齢者20人に1人!『孤立死』しない生き方とは?」を視聴、初めて公表されて騒然となった孤立死の実態(統計上1年間に亡くなる高齢者の内、20人に1人が孤立死していること)や、孤立しやすい方の特徴、孤立しないためのポイントなどについて、各コメントターから説明され、参加者は興味深く見入っていました。

後半は古くからある技法「クイリング」を使い、くるくる巻いた細長い紙で装飾を施す「ペーパークイリング」に挑戦しました。専用のピック(編み棒のような形状のもの)を使い、細長い紙をくるくる巻いてパーツを作るのですが、幅3ミリ程の細さの非常に繊細な作業で、みなさん目を細めながら一生懸命パーツづくりに励んでいました。

作品はこの基本のパーツの大きさを変えたり、少し形を変形(涙型、ティアドロップ)などさせ、これらを組み合わせる模様を作っていきます。講師を務めた森友和枝先生からは「高齢者の方でも慣れてくるとできるようになります。」と話され、今回の完成作品であるクリスマス・オーナメントの講師先生による見本が映し出されると、参加者はその美しさにみとれていました。

丸麦、粟、稗等の配給で、まるで美味しくないご飯を食べていた。敗戦という結果になり、国民のほとんどは、悔しさで泣いたのだ。

丸麦、粟、稗等の配給で、まるで美味しくないご飯を食べていた。敗戦という結果になり、国民のほとんどは、悔しさで泣いたのだ。

わがクラブのイチ押し☆

鳴門市高畑老人クラブ 友愛的な結びつき

山内 秀治

「高畑老人クラブ」は、コウノトリが飛び交う、レインコンクリートを中心とした農振地域にあり、地域の戸数40軒・人口183人の内、老人クラブ会員30名の、小さな老人クラブです。

コロナ後の活動状況は、年1回の総会と数回の役員会開催及び、各種地域開催の行事への参加のほか、鳴門市及び大麻町地域主催の各種活動等への参加等であり、格別、「わがクラブのイチ押し」といえるような活動はございません。

しかしながら、小さな地域であること、転入等もな

いことから、他地域に負けない各戸の結びつきやお互いの思いやりの気持ちを持つて、非常に暮らしやすい地域であります。

私たち家族は、28年前に隣の地域から移転してきましたが、地域の皆様には長年の友のように快く受け入れていただきました。数年後に父（元鳴門市老人クラブ連合会会長）が、高畑地区の自治会長を、引き続き老人クラブ会長を承り、私も、その運営事務を手助けしていたので、それぞれ活動状況や会員の皆様の状況も目のあたりにし、その地

域の人たちの、積極的ではないものの、ほのぼのとした友愛的で思いやりのある人柄に触れ、今までのんびりと気持ちよく生活できてまいりました。

言わば、「わがクラブのイチ押し」は、住民の、クラブ員の「気づかい」さな愛的な結びつき」であり、そのなかで感じているのは、有難うございました。

美馬市山ノ神老人クラブ 楽しみながらボランティア

脇田美代子

還暦を迎えたばかりの私に老人会への誘いがありました。老人の自覚も意識も無いまま入会しました。すうといきなり「会計は若い人に頼みます」と任せられ、一員としてスタートしました。道路の草取り、ゴミ拾い、神社や公園の小枝の剪定・落葉の片付け、空地には花も植えました。歌や踊りの芸能教室もあります。



得点を競うスポーツ交流会にも参加しました。太鼓の達人や吹奏、ラダーゲッターの講習会もありました。徳島県には全国初の試みとして、友愛訪問というひとり暮らしの高齢者が孤独感から閉じこもりや体力低下に陥らないよう、訪問・見守りなどを行う取り組みがあります。私のクラブでは、そうした方を集会所や活動センターのイベントへお誘いし、春は雛まつり、夏は納涼祭や運動会、冬にはイルミネーションの観覧にお

誘いし、リスマスのプレゼントもありません。また、ゴミ出しや買物の援助、最近では詐欺や悪質商法に騙されないよう隣同士の繋がりを深めています。現在私のクラブでは施設へ入所されている方以外には会員登録していません。常に高齢者の体力に配慮しながら自分の体力に合った活動に励み楽しんでいきます。



東祖谷地区 「白ゆり会」活動について

三好市白ゆり会 井下 公一

東祖谷白ゆり会は、旧和田小学校区を対象として、総勢31名の会員で活動に取り組んでいます。

活動の一部を紹介させていただきます。

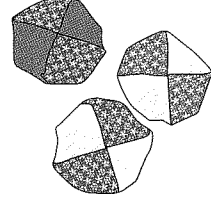
私達白ゆり会は、約4・5キロある県道の清

さとソングで婦人会の方々はピンク色のジャンパーでうちわ踊り、私達はお揃いの赤いチャンチャンコを着て18人で合同演奏を披露させて頂き初舞台です。会場に集った生徒さん、一般の方々にも大評判です。当日には東根先生御夫婦、振り付け指導下さった勝浦町の稲井先生も応援に駆けつけて下さり誉めて頂きました。1週間後には立江町との公民館交流で人權研修会の後のイベントにも出演させて頂きまし

た。令和7年になってある施設の100歳のお母様のお誕生会に踊り仲間と施設の方々のお手玉交流で大活躍した3ヶ月間でした。感謝、感謝でいっぱいです。

又来月にも予定が入っております。

今年も頑張りたいです。よろしくお願ひ致します。



白ゆり会会員が、元気で今後も奉仕活動を続けたいと思っております。

2年前「グラウンドゴルフ」に誘われ同好会に仲間入りし、その流れで「老人会」へも入会となりました。老人会活動としては、まだ少々お手伝いする程度です。



平和であればこそ 牟岐町牟岐津クラブ 吉野 美代

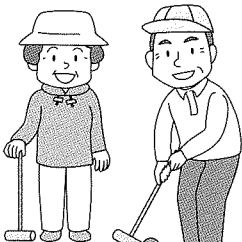
G・Gはとても面白い。高齢者には最適なスポーツだと日々実感しています。町の高台にある神社の境内を使わせてもらっています。境内は日当たり良好、G・Gの練習ができる程広い敷地で、毎日こつこつと皆で大笑いし、運動できることに感謝しております。

今年も初詣に行きまし



たが、いつもなら「世界の平和」をつぶやいてくる私ですが今年はずっと「精密検査の結果がどうか良性的のものでありますように」と手を合わせました。「世界の平和」はどこへやら。自分の身体に不安があればその方が優先される。

年明けにCTの検査結果が判明、幸い結果は心配するものではなかった。また次回からの神社へのお参りは「世界の平和」を祈るでしょう。平和であればこそそのグラウンドゴルフです。



長寿の秘訣 交通安全 ③

令和6年中の徳島県内における交通事故発生状況は、前年と比べて、発生件数及び負傷者数は減少しましたが、交通事故で亡くなった方は33人となり、5人増加しました。その一方で、全国における交通事故の死者数は減少しており、徳島県は人口10万人あたりの死者数が全国最下位となりました。

県内で、65歳以上の高齢者が交通事故で亡くなったのは23人で、交通事故死者の7割弱を占めています。23人の内訳は、四輪乗車中が14人（うち同乗者6人）、自転車乗車中が4人、歩行中が3人、一般原付乗車中が2人でした。

悲惨な交通事故を1件でもなくすために、また、皆さまに交通安全についてより身近に感じてもらうように、県警察では、各種キャンペーンや交通安全教室を実施しています。また、車を運転される方を対象とした「シルバードライバー自己診断講習」を来月開催予定ですので、皆さまぜひご参加ください（詳細は、徳島県警察本部交通安全課 ☎088-622-3101へお問い合わせください）。

徳島県警察本部 交通安全課
警察相談専用電話 #9110 (フッシュ回線)

読者文芸

3月号

短歌投稿数
俳句投稿数
川柳投稿数

62 79 47
句 句 首

5月号
メ切日
3月31日
(必着)

短歌と川柳は自由題、
俳句は当季雑詠とします。

老友歌壇

自由題

日向 海砂選

我が荷物持って下さる人に会う東京駅の師走の雑踏 (北島) 松浦 勝江

〔評〕旅行中の事でしょうか。東京駅で優しい若者から声をかけられ、荷物を持ってもらった時の喜びが伝わってくる短歌です。

野良仕事帰る野道は農耕車沈む夕日を背に受けながら (阿南) 吉本 文男

新品ののぼりはためき年新た祈る平和に雲流れゆく (小松島) 吉川 節

青き空つくしんぼうの背くらべタンポポさんも仲間入りして (阿南) 繁木 良子

地味咲きもバラ科の香り枇杷の花 花片散らせしすずめおちこち (鳴門) 中川百合子

箱根路を力走若人いさましく日本の未来明るく照らす (板野) 坂東 泰子

高騰とキャベツ聞き見し無農薬なき虫穴食いよしとお好み焼きに (三好) 小西 樂恵

シルバーカー押しして村中千歩です小声で歌う私の散歩 (海陽) 森口 豊子

正月に帰し孫の写真の人そっと肩に手寄り添いて微笑む (美馬) 藤村 昌子

故里へ最後の旅を思い立つニュースで流る関門海峡 (松茂) 齋藤 和子

義理チョコももらえぬ自分省みるそのうちもう一期待してるよ (鳴門) 辻 加米一

友からの冬至の湯にと柚子届き湯舟に香る心温かシード権なくすも真面目に走るきみ箱根マラソン完走に拍手 (阿南) 島尾美津子

老友俳壇

当季雑詠

西本 潤選

幸せを誘うような福寿草 (海陽) 中張 瑛子

〔評〕この福寿草は寄せ植えのものであろうか。一株の花は五六輪が多く、輝くような金色の花はまるで太陽のようで、幸福感に満ちている。口マンのある句。

七草粥何も要らない塩加減 (那賀) 上野ユリコ

お年玉こころ通じぬキャッシュユレス (鳴門) 高田 治美

初夢の亡夫は若く寄り添うて (阿南) 中西 純枝

年賀状の友の添書励まざる (三好) 女鹿 英子

初富士を車窓に見つつ上京す (北島) 松浦 勝江

朝刊のバイクの音や星冴ゆる (小松島) 江川 啓子

力いっぱい鍬振る畑息白し (阿南) 吉本 文男

雪掃きを助けてくるる陽の力 (上勝) 平井 弘子

鶯の門の大松飾人を待つ (鳴門) 辻 加米一

寒風にあおられ宙を舞う鴉 (三好) 谷口 宮子

紅白の葉牡丹育て客を待つ (佐那河内) 丸野ユキエ

老友柳壇

自由題

和田健史選

帰省客帰り玄閑広くなる (那賀) 西 英子

〔評〕ずらり並んでいた靴がなくなり、帰省中の賑やかさが去った後には、少しの寂しさや静けさと同時に、やっと普段の生活に戻れたという安堵感が混在する。「広くなる」という表現が良い。

白黒をはっきりさせて友割れる (徳島) 平井カネミ

大の字で正月疲れ神社猫 (鳴門) 中川百合子

母の顔子供にかえるリンゴ飴 (吉野川) 大平由己子

ギャンブルで立ち直り可否賭けてみる (鳴門) 辻 加米一

みつおの詩私の本音突いて来る (阿南) 野村 敏子

敬老会歌と踊りで若くなり (阿南) 吉本 文男

冬の陽が誘ってくれるウォーキング (徳島) 吉田 聖子

口喧嘩負けるが勝ちの僕の知恵 (阿南) 東條 明宏

大雪と聞いただけでも震え出す (東みよし) 手塚都樹子

元気でナ孫の出す手を握りしめ (美馬) 藤村 昌子

もやし好き腹の中にも生えるかも (海陽) 中張 瑛子

中村和子の身近な法律エッセー

「あなたなLawyer。」

96 保証人になるときの注意点は

この度知人は、「絶対に迷惑はかけないから、保証人になってくれなさいか」と上司に頼まれて、「どんな点に注意すればよいのだろうか」と思案し悩んでいます。

まず、保証人となるにあたっては、借主が支払えないときには、自分が支払わなければならないという覚悟をすることが第一です。

人が保証人になって欲しいと頼む場合、たいいていのが「迷惑はかけないから」と言うでしょうが、それは自分自身がそうありたいと心底願っているからです。しかし、保証契約は貸主との間の約束ですから「いざの時」の覚悟はとて大切にす。

続いては、借主の返済能力や担保の件なども確認とともに吟味しましょう。債務額はいくらか、期間はいつまでなのか、他に保証人はいるのか、なども調べておくといでしょう。そして自分への依頼は「連帯保証人」なのか、単なる「普通保証人」なのかをはっきりと見極めましょう。

連帯保証人と普通保証人とは違いがあります。双方いずれも本来の借主の代わりに債務を履行(支払うこと)するのは変わりませんが、普通の保証人は、借主が支払えなくなつて初めて責任を負いますが、連帯保証人は、最初から借主と同じ立場で責任を負っています。

例えば、貸主が、借主よりも先に保証人らに債務の履行や強制執行を請求した場合、普通の保証人は貸主に対して「先に借主に請求してくれ」と反対の抗弁ができますが、連帯保証人は抗弁ができません。

また、保証人が数人いる場合なども借主が借りた額を保証人の頭数で割った分だけを返せばよいと言う利益がありますが、連帯保証人にはありません。

保証人の立場も複雑かつ微妙ですから考慮しましょう。

(元非常勤国家公務員)

